

岩手県印刷工業組合

岩手の印刷

第95号/令和6年9月00日

発行所/岩手県印刷工業組合

〒020-0122

岩手県盛岡市みたけ5丁目17-10

TEL.019-641-4483

FAX.019-641-6103

E-mail kumiai@iwate-print.net

URL <http://www.iwate-print.net/>

発行人/菊池 忠彦

vol. 95

2024.9

(ホームページ上でも閲覧できます)

CONTENTS

令和6年度

岩手県印刷工業組合通常総会 ……2

令和5年度事業報告 ……3

令和6年度事業計画 ……3

上期東北地区印刷協議会 ……5

印刷営業講座・
印刷営業技能審査認定試験開催 ……10

全印工連共済キャンペーン ……11

トピックス ……12



盛岡城跡公園（盛岡市）

令和6年度 岩手県印刷工業組合通常総会

事務局より提出された議題はすべて可決承認され、役員改選で新たに17名の方が理事に就任されました。

総会終了後、全日本印刷工業組合連合会CSR推進副委員長の江森克治様を講師に迎えてセミナーを開催しました。

タイトル

「戦略的 CSR のご提案 ～持続可能な経営を目指すために～」

これからの会社経営において重視されているCSRの取組について詳しく解説していただきました。



開催日時 / 令和6年5月23日(木) 15:00～

開催場所 / アートホテル盛岡

出席人数 / 通常総会出席者 30名 (本人出席 18名・委任状出席 12名)

セミナー出席者 36名

懇親会出席者 46名

提出議案

- 第1号議案 令和5年度事業報告並びに決算書類の承認の件
別紙の通り承認を求む。
- 第2号議案 定款の変更の件
別紙の通り承認を求む。
- 第3号議案 令和6年度事業計画および収支予算設定の件
別紙の通り承認を求む。
- 第4号議案 令和6年度賦課金の額および徴収方法決定の件
別紙の通り承認を求む。
- 第5号議案 令和6年度取引金融機関決定の件
株式会社岩手銀行、株式会社商工組合中央金庫と取引することの決定を求む。
ただし、この決議は、次期通常総会まで有効とする。
- 第6号議案 令和6年度借入金の最高限度額決定の件
一金5,000,000円と決定を求む。
- 第7号議案 令和6年度新規加入者の加入金額決定の件
一金10,000円と決定を求む。
- 第8号議案 任期満了に伴う役員改選の件

令和5年度事業報告

事業活動の概況

令和5年5月に、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」扱いになったことにより、人々の生活・行動は徐々に変わり、現在では、ほぼコロナ前の状態に戻りました。

5類移行を契機に県内経済も動き始め、イベントの通常開催の増加や、インバウンド需要の回復、知事選・県議選などの選挙により、印刷需要も回復基調にあるかと思われましたが、夏以降、業界全体に受注量に活気のない状況にあります。また、用紙をはじめとする原材料費、エネルギー価格の上昇分の製品価格への転嫁は、お取引先にご理解はいただいているものの、転嫁率は100%にはほど遠く、厳しい経営状況が続いています。

組合活動においては、計画した行事は皆様のご協力の下、全て行うことができました。特に、3回のセミナー（通常総会、MUD、新年会）は、非常に内容の濃い素晴らしいセミナーでした。上期・下期東北地区印刷協議会にも多くの理事が出席し、各分科会で協議いただきました。また、5年ぶりの開催となった「全日本印刷文化典」は、広島において盛大に開催され、当組合からも役員5名が参加いたしました。

令和5年度は、官公庁を訪問しての要望活動は行いませんでしたが、全印工連・県工組連名の「原材料費高騰に伴う値上げ対応のお願いの文書」を組合員に送付し、値上げ要望・交渉に活用いただきました。知的財産権につきましては、全印工連が改訂版のパンフレットを作成し、全国の都道府県・市町村に送付しました。岩手県工組は、令和3・4年度に官公庁に対し周知要望活動しておりましたので、今回のパンフレットの配布は効果的なタイミングであったと感じております。引き続き周知活動を継続してまいりたいと思います。

組合の財務面は、物価高騰で管理諸費も増加しましたが、その分他の支出を抑えることを工夫し、非常に厳しい状況の中、若干の黒字を確保することが出来ました。一年間、皆様のご理解とご協力によって組合活動を行うことができました。心より感謝申し上げます。令和5年度の報告とさせていただきます。

令和6年度事業計画

基本方針

昨年5月のコロナ感染症の5類移行により、県内経済が回復し我々印刷業にもプラス材料が増えるものと期待いたしましたが、残念ながら印刷需要・受注量は低調な状況にあります。また、原材料費ほか生産コストの高騰分の製品価格への転嫁率も100%とはいえません。

さまざまな分野でDXが推し進められている現在、業界を取り巻く環境も日々変化しています。それに対応すべく、我々印刷業界も業態変革に取り組まなければなりません。岩手県印刷工業組合では、組合員へのアンケート調査により、組合員の現状を把握すると共に、組合員に役立つ各種の取り組みを計画します。

今年度も、全日本印刷工業組合連合会との連携による取り組みを実施いたします。そして、県工組独自のアンケート調査による取り組みを加味し、業界の課題、組合運営の課題に対処すべく、下記の取り組みを推進してまいります。

- (1) 全印工連の情報提供と連携対応
- (2) ジャグラ岩手県支部と連携した「知的財産権の財産的価値に配慮した官公庁の発注状況のチェック」と、「官公需入札等の課題の改善活動」の継続
- (3) 組合財政基盤の充実への取り組みの継続
- (4) 組合組織の活性化（組合役員の世代交代の実施）
- (5) 各委員会からの情報発信
- (6) 業態変革に役立つ各種情報の提供
- (7) その他

これらの事業推進には、これまで以上の組合員の皆様のご理解とご協力が必要となりますので、今年度も宜しくお願いいたします。

令和6年・7年度 役員名簿

	役職	氏名	事業所名
1	理事長	菊池 忠彦	(株)菊忠印刷
2	副理事長	間瀬 浩之	(株)杜陵印刷
3	副理事長	荒川 和行	(株)文協印刷
4	副理事長	津田 徳明	(株)白ゆり
5	専務理事	主濱 哲也	浜印刷(株)
6	常務理事	佐藤 徳幸	トーバン印刷(株)
7	常務理事	菊地 慶高	川嶋印刷(株)
8	常務理事	西野 正寿	杜陵高速印刷(株)
9	理事	鈴木 敦	鈴木印刷(株)
10	理事	新沼 興隆	(株)大昭堂印刷所
11	理事	金野 広充	(有)金野印刷
12	理事	小松 隆宏	小松総合印刷(株)
13	理事	新田 恭央	第一印刷(有)
14	理事	小寺 英毅	川口印刷工業(株)
15	理事	石田 英明	(株)東海印刷所
16	理事	佐々木秋枝	永代印刷(株)
17	理事	熊谷 賢	(有)紫波印刷
18	監事	新田 和央	第一印刷(有)
19	監事	工藤 芳紀	(株)富士屋印刷所
20	顧問	斎藤 誠	川口印刷工業(株)



TOKIWA

豊かな紙 確かなサービス

弊社はFSC® 認証紙を販売し
世界のよりよい森林管理を支援します



責任ある森林管理
のマーク

常盤洋紙株式会社

〒020-0891 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南1丁目8-19

TEL (019) 637-2011 FAX (019) 637-2014

本社/仙台 営業所/塩釜・福島・山形・水沢

URL <http://www.tokiwa-pap.co.jp>

TOKIWA PAPER CO.,LTD.

令和6年度 上期東北地区印刷協議会

開催日時 / 令和6年6月19日(水) 11:00～

開催場所 / 山形県天童市「天童ホテル」

参加者 / 東北6県役員・全印工連その他計62名

I. 全体会議

瀬田章弘全印工連会長挨拶 (要旨)

本日は上期東北地区印刷協議会にお集まりいただきありがとうございます。

全印工連にとって地区協議会は事業の要であると思っています。全国3,800社の組合員が、北海道から沖縄まで各地で事業をされているが、環境も違えば事業内容も違い、そのため情報が伝わらないし、皆様のお声を聴く機会も多くありません。地区協議会は、全国の組合員が一つになる貴重な機会となります。本日も皆様のお声を多数承り、今後の全印工連事業に反映していきたいと考えております。

先の能登半島地震において、東北の皆様から大変多くの義援金をお寄せいただき、被災地域の工組から、勇気づけられたとのお声を頂いております。このようにお互い助け合い、勉強しあっていくことは全印工連の良さではないでしょうか。私もこの印刷産業に携わって35年が経ちます。印刷業は文化の発展に貢献し、地域の産業のためになっているにも関わらず、社会的地位は低いと言わざるを得ません。是非、皆様と一緒に印刷産業の地位を高め、産業の強靱化を図っていきたいと思います。

今野均東北地区協会会長挨拶 (要旨)

本日は上期東北地区印刷協議会にご参集いただきありがとうございます。

さて、昨日異業種交流会での講演会に参加いたしました。演題にある「地方経済に明日はあるのか」という問いに対して、講師のエコノミストは統計データや今後の予測値を用いて、「地方経済に明日はありません」と断定しました。しかし、その直後に「明後日はあります」と続けました。その心は、今日明日にやるべきことは確実にあって、それをやれば、明後日はやってくるということです。東北地方にはユニークな場所とか、磨けば光るものとかがあり、社会課題

解決の推進地域とされています。ビジネスを通してそうした課題を乗り越えていけば、地域も会社も発展していくポテンシャルはまだまだあるという結論でした。黙って座っていても明後日は来ません。この地区協や各県工組の活動に主体的・積極的に参加し、情報収集や意見交換を行い、交流を深めて頂き、有意義な場となりますようお願いしております。

II. 理事長会

承認された議案は以下の通り

1. 東北地区印刷協議会規約改正

全印工連の委員会規約及び地区協議会設置規定の改正に伴い、東北地区の委員会名を変更するため規約を改正

2. 令和6・7年度東北地区印刷協議会役員・委員長決定

3. 令和5年度収支決算報告

4. 令和6年度収支予算

- ・会費の半額補助は令和5年度で終了とする
- ・地区協から主管工組への補助は上下期各200,000円から100,000円
- ・全印工連からの地区協補助は上下期各110,000円から140,000円に増額

5. SOPTECとうほく2024について

- ・オープニングセレモニー次第、出席者について確認
- ・例年実施していた前日の臨時理事長会は中止

6. 第21回デザイングランプリ TOHOKU2024について

- ・募集要項の確認

7. 令和6年度下期東北地区印刷協議会日程について

- ・令和7年2月12日(水) 仙台市「パレスへいあん」

8. 意見交換

Ⅲ. 分科会

経営革新マーケティング委員会

日下直哉委員長（福島県）

【報告事項】

1. 価値創出支援事業の推進について

(1) 価値創出の事例研究・事例発信・活動支援

令和6年度・全印工連事業の基本方針「価格競争から価値協創へ」を踏まえ、本委員会では、同質化競争から脱却し、企業間で互いの強みやリソースを活かしながら新しい価値を共に創り出す「価値協創」への転換を図るべく事業を推進してまいります。

価値創出支援事業では、常に変化を続ける顧客ニーズへの対応力の向上や新たな顧客価値を創るための支援を図っていきます。

具体的には、差別化戦略により成長を遂げている企業など、業態変革の好事例ビジネスモデルについて研究・発信を行っていきます。

(2) ケースメソッドの推進

2024年3月1日（金）～2日（土）、産業戦略デザイン室主催で、若手経営者向けのリーダー育成研修「全印工連ケースメソッドセミナー」を開催しました。今年度は、経営革新マーケティング委員会が本セミナーを推進いたします。

2. 経営基盤強化支援事業の推進について

(1) 生産性の向上や見える化への事例研究・事例発信・活動支援

経営基盤強化支援事業では、既存の印刷事業の収益向上を目的として、生産性向上や見える化に関する事例研究やセミナー開催などを行い、組合員に価値ある情報を発信していきます。

(2) 新・勝ち残り合宿ゼミの開催について

昨年度石川県で開催し、(株)笠間製本印刷の企業視察や、瀬田章弘副会長が講師を務める講義「令和版アップデート経営と全印工連事業」が行われ、盛況裡に終了しました。

今期も合宿形式で開催予定であり、現在、カリキュラム・視察先・宿泊先などを検討中です。詳細が決定的次第、ご案内申し上げますので、ぜひご参加・ご周知をお願いいたします。

3. オープンイノベーション（異業界間、関連業界間、組合員間の連携）事例研究・事例発信

協創による新たな価値づくりを行うべく、協創のための仕組みや仕掛け作りを推進していきます。また、2024年5月28日（火）から6月7日（金）にかけてドイツ・デュッセルドルフで開催される世界最大級の国際印刷・メディア産業展 drupa 2024について、振り返り報告セミナーを開催し、最新の技術やトレンド、成功事例を紹介したいと考えています。

このセミナーを通じて、組合員がグローバルな視点から新たなビジネスチャンスを見つけ、オー

プンイノベーションをさらに推進するためのヒントを提供します。

【依頼事項】

1. 各地区・県工組（支部）における独自コンテンツ（セミナー開催等）事例の情報収集各県工組のニーズを聞いたところ県工組単体での開催は難しく、東北地区ではSOPTECとうほくで取りまとめて毎年セミナーを開催している。

2. BRAIN導入促進

東京工組が東京都中小企業団体中央会の受託事業として開発した中小印刷業向け基幹業務システム（MIS：Management Information System）「BRAIN」（ブレイン）は現在申込が7社（2024年5月現在）という状況です。本システム導入の効果や費用について掲載したポータルサイトを開設しておりますので、ぜひご覧いただき、地区内での周知をお願いします。全国各地にデモや説明会の出張も受け付けています。

3. 共創ネットワーク通信」の活性化と機能強化

本通信は、自社製品・サービスなどのPR記事を全国の組合員約4,000社に発信できるメールマガジンおよびWEB掲載サービスです。組合員は無料、メーカーやベンダーなど組合員外の方は、掲載料として30,000円（税抜）で申込受付しております。

また、本通信のFacebookグループ「全印工連・共創ソリューション」を運用しており、本グループでは、組合員が自ら投稿し、双方向で課題解決や情報共有ができるプラットフォームとして活用いただけます。詳細は本通信のWEBサイトに掲載しておりますので、ぜひご参加ください。なお、「共創ソリューション」は、全印工連加盟の47都道府県印刷工業組合に所属する組合員とその従業員のみが登録可能となっております。

《参加方法》

既に「共創ソリューション」に参加しているメンバーからのお誘いにより参加が可能です。

また、全印工連・事務局

(webmaster@aj-pia.or.jp) にメールで参加申請をお願いいたします。

4. Adobeライセンスプログラムの周知・普及

2022年12月1日から開始した現・特別ライセンスプログラムでは、「コンプリートプラン」「単体プラン」「Acrobat Pro単体プラン」の3つのプランを販売しており、アプリケーション1個から購入可能となっております。

現契約では、契約社のさらなる利便性向上を目的として、契約社専用の管理用webサイト「MyPage」を設け、見積・発注・ID登録・契約状況の確認など各種手続きをweb上で行うことが可能になっています。さらに、実務者向けのフォローアップとして提供しているテクニカルセミナー（web開催）を年2回から6回に増やすなど、本プログラムへの参加メリットの充実

も図っています。

現契約の期間は2025年11月30日までとなり、引き続き、組合員への全印工連特別ライセンスプログラムの価格優位性やメリットをPRしていただき、周知・普及に努めていただきますようお願いいたします。

【委員会の数値目標設定について】

(令和6年4月～令和7年3月)

- ・「共創ネットワーク通信」に係るベンダーの配信：10回

【協議事項】

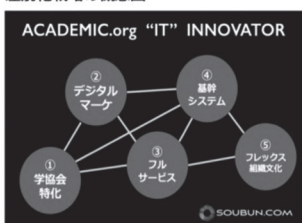
1. 同質化競争から脱却し、差別化による価値創出（業態変革等）について、各地区での事例調査および事例に関する協議をお願いします。

<事例紹介>

社名：ソウブン・ドットコム（旧社名：創文印刷工業）

論文印刷で80年以上の歴史がある弊社において、同質化競争から脱却するために、以下のような取り組みを行いました。

差別化戦略の概念図



- ①学術団体に特化し、多くの取引先を持つ
→学協会売上構成100%、取引先1,600以上
- ②営業活動はデジタルマーケティング主体へ
→SEOやMAなどに注力
- ③印刷事業以外のサービス提供（多角化）
→研究分野のイベント事業、事務局事業
- ④基幹システムでワンデータ化
→顧客情報から製造情報まで見える化
- ⑤フレックス組織（働き方の改革）
→全社員ノー残業、フルフレックス制

経営革新マーケティング委員会の木村委員長より上記の図をご共有下さり、価値創出（業態変革等）について分かり易く説明がありました。

態改革について自社のサービスを売り先、売り方を変えることだともお話がありました。

2. 報告事項にある3つの支援事業における各種テーマについて、特に興味のある内容等についての意見交換、情報の吸い上げをお願いします。

全印工連の木村委員長や宮城県工組の石川専務理事、福島県工組の佐久間理事長も会議に参加して下さい、地方の県工組の実情など本音の話が出来て、活発な意見交換の討議になりました。

サステナビリティCSR委員会

笹氣義幸委員長（宮城県）

【報告事項】

1. 厚生労働省「令和6年雇用保険料について」
 - ・令和6年4月1日から令和7年3月31日までの保険料は令和5年度と同じ
2. 厚生労働省「社会保険適用拡大のこんなとき！どうする？手引」(QR)
 - ・従業員数51～100名／労働時間20以上～30時間未満／所定内賃金8.8万円以上
 - ・以上の条件のとき、社会保険適用となる。
 - ・2024年10月より
 - ・社内での準備、対象社員への周知等の準備を

忘れずに

3. 厚生労働省「マイナ保健所をご利用ください」(QR)
 - ・健康保険書がマイナンバーカード（マイナ保険証）へ移行する
 - ・2024年12月2日以降、現行の保険証は発行されなくなる。
 - ・病院、薬局等での利用はマイナ保険証を利用することになる
4. 経済産業省「仕事と介護の両立支援に関する経営者向けガイドライン」(QR)
 - ・「ビジネスケアラー」に対する支援についてのガイドライン
 - ・今後、ますます高齢化し、介護が当たり前になっていく
 - ・人的資本の流出防止の為に経営課題として取り組んでいくべき問題
5. 厚生労働省「障害者の法定雇用引上げと支援策の強化について」
 - ・令和6年4月より2.5%（40.0人以上）
 - ・令和8年4月より2.7%（37.5人以上）
 - ・「ハローワークへの報告」「『障害者雇用推進者』の選任」が義務
 - ・今年度より事業者支援を強化（助成金の新設・拡充）を予定
6. 中小印刷業モデル就業規則2021の販売
<参考 QRコード>



【依頼事項】

1. CSR認定制度ワンスター認定の周知
 - ・第46機ワンスター認定の募集を開始（7月31日まで）（地区目標：2社）
2. 環境マネジメントシステム認証・認定制度の普及推進
 - (1) GP（グリーンプリンティング）認定制度（地区目標：1社）
 - (2) 環境推進向上登録制度（地区目標：1社）
 - (3) 環境マネジメントシステム（ISO14001取得支援事業）
3. BCPの普及推進
 - (1) クラウドバックアップサービス
4. 第18回MUDコンペティションへの参加

【意見・情報交換】

- ・CSR認証制度ワンスター認定の件で、すでに認証を取られている会社から取組の実例について話があった。
例) 海のごみ拾い、見守りハロウィンと称して子供たちにお菓子を配る
- ・ワンスターは各社で何かしらCSRに該当するようなことをやっていたりするので取得は難

しくはないと思われる。

- ・自社で幼稚園にらくがき帳を配っているとの話があった。これもCSR活動になる。
- ・更新などの書類提出など社員にかかる負担が大きく、正直その時間をもっと活動の時間に費やした方が良い。
- ・CSR認証マークについて、不動産業界のように、何回更新しているかわかるようにすると、更新する意欲やお客様に対する評価（価値）もでる。CSR認定もそのようにしてはどうか。
- ・委員会の情報量が多くなった。組合員さんにうまく伝えられるか不安。

教育研修委員会

岩間奏子委員長（山形県）

【報告事項】

1. 技能検定「プリプレス職種（DTP作業）」の受験者数・合格者数

令和5年度は15都府県にて実施、受験申請者数は81名（1級35名・2級46名）合格者は44名（合格率／1級71.4％・2級41.3％）。

前年に比べ受験申請者は23名、合格者数は11名減少。

【依頼事項】

1. 印刷営業講座・印刷営業技能審査認定試験の開催

令和5年度の印刷営業講座は、東京都・愛知県・鹿児島県、全印工連において68名が受講（修了率94.1％）認定試験は63名が受験し合格者は40名（合格率63.5％）。印刷営業士資格取得者累計は延べ13,812名となった。

令和6年度については以下のとおり講座、認定試験の実施を予定している。

- ① 東京都工組 講座（オンライン）9月6・9・10・12・17日／試験：10月7日
- ② 新潟県工組 講座（対面形式）11月12・13・20・21日／試験：12月
- ③ 全印工連 講座：実施時期未定／試験：実施時期未定

可能であれば近隣工組からの受講・受験希望者の受け入れや、他工組から講座の見学希望があれば対応をお願いしたい。

2. 技能検定「プリプレス職種（DTP作業）」の実施

令和6年度については、学科試験が2025年2月2日（日）10:00から全国统一で実施され、実技試験は2024年12月5日（木）～2025年2月16日（日）の間で都道府県ごとに実施される。

永続的な実施を目指すためには、各都道府県の職業能力開発協会担当者との意思の疎通が重要となっており、また、実技試験の会場確保も大きなウエイトを占める。全国の受験者が100名を下回る場合技能検定の存続に影響を及ぼすため、技能検定の周知ならびに受験者数の確保

が必須となるが工組単独での開催が難しい場合は、地区協単位での開催を検討するなどし、ひとりでも多くの方に受験いただける環境づくりの検討をお願いしたい。

3. 教育動画サイト「印カレ～全印工連の学んで得するTV～」の周知・啓発

2021年5月に開設した「印カレ」は学び直し（リスキリング）ニーズが高まる現状において、経営・マーケティング・営業などジャンル別に115本の動画を公開しており、再生回数は2024年4月22日現在で9,448回となっている。今年度は新たに1本あたり2分程度のショート動画を作成し、より気軽にご視聴いただける環境整備を推進する。社員を【人財】へと変えていくために、スキルアップや自己啓発の一助としてご活用いただきたい。

4. 組合支援セミナーの周知・啓発

今年度より組合支援セミナーをフルリニューアルし、各委員会推進事業との結びつきを重視した内容に変えていく。先に触れた「技能検定プリプレス職種（DTP作業）学科試験対策セミナー」も継続して開講して参りますので、実施予定の工組は前向きに開催の検討をお願いいたします。

【協議事項】

フリートーキングからの意見集約

1. 印刷営業講座の開催日程、参加人数設定

*以前、福島県工組で開催した際東北地区の参加も受け入れ可能にしたが、実際の所他県からの申し込みがなかった経緯もあり、越県対面式での受講よりもオンライン受講のほうが参加しやすいのではないかと。

*東京工組開催のオンライン講座を受講した場合でも、認定試験は東北地区協内で受験することが可能かどうか高橋専務理事より厚生労働省へ問合せをお願いします。

《各県工組ごとに印刷営業講座受講の意向調査。一定数集まるようであれば東北で認定試験を受験できるよう検討を進める。》

2. 技能検定「プリプレス職種（DTP作業）」の開催日程、見込み人数設定

*実技試験の最少催行人員は5名以上。新規受験5名以上を目標に受験見込みがありそうところや、前年度実技試験が不合格となった方へ継続して受験してもらうよう声かけをする。

《各県工組ごとに技能検定受験の意向調査。状況を見て実技試験の開催場所・と日程の検討を進める。》



組織活性化委員会

荒川和行委員長（岩手県）

【報告事項】

1. 組合員加入挙績工組表彰
 - ・1社増 該当工組：埼玉工組、千葉工組、鳥取工組、香川工組、高知工組
2. 各共済制度の加入状況
 - ・「生命共済制度」
 - ・「設備共済制度」
 - ・「医療・がん・介護共済」
 - ・「災害補償共済制度」
 - ・「経営者退職功労金制度」
3. 令和6年度共済キャンペーン重点工組
青森県印刷工業組合 岩手県印刷工業組合
4. 事業承継・事業継続支援事業
 - ・「事業継続支援センター」の活用
5. 印刷業経営動向実態調査の実施及び分析

【依頼事項】

1. 「生命共済制度」の全国目標である「組合員数に対する加入率32%」の達成
2. 組合員数純増および増減0の割合を増やし、減少率0%に近づける
3. 組合員台帳調査提出率100%
4. 事業承継支援センターに係る問合せ件数：38件

【協議事項】

1. 組合員加入の促進について
2. 各共済制度加入促進キャンペーンの展開

【意見・情報交換】

1. 組合員を増やすため、事業領域の拡大が必須である。各県工組の定款・規約の範囲になるが、印刷業にこだわらず関連する産業へピンポイントで声がけをする。
2. 理事会や総会など、組合員が集まる会にて、各工組の担当である保険会社様へ出向依頼し、共済に加入するメリットなどご説明いただき、加入促進につとめる。

官公需対策委員会

田中日露史委員長（青森県）

（全印工連・瀬田会長）

前年までは官公需対策協議会という名称でした。今年から委員会に格上げをしました。

その理由の一つは、官公需に関係するところが非常に多いことと、まだまだ不適切不合理な取引が多いことから何らかの手を打つことが必要であるとため委員会にしました。もう一つは、官民で適正な取引のモデルができれば、民にも広がります。官公需は非常に大事な委員会だと思っています。希望する対策などの忌憚のない意見を頂きたい。

（山形・大風理事長：全印工連官公需対策委員長）

全印工連の官公需対策委員会委員長を担当し

ています。皆さんからの話を聞いて、それを都道府県、または市区町村に展開することを主な目的に活動してきました。しかし、継続してきましたが、都道府県や市区町村の入札条件が良くなる。今年から瀬田会長の意向により、官公需対策委員会に昇格しました。ということかという、県に対する要望は県工組が行います。市区町村には支部が行うのですが、全印工連が窓口になって国に要望を出したい。入札等に関して国を動かすためには根拠となる資料を準備して説明をすることになります。このようにして国に対しての要望をまとめていきたいと思っています。

全印工連令和6年度事業計画（官公需事業の推進）には次のように記載されています。

官公需対策は、各都道府県・市区町村との個別対応が主であったため改善が進まず、現状においても各地で大きな課題となっている。この解決を図るため従来の官公需対策協議会発展的に解消し、官公需対策委員会とし、国・地方自治法に対しての積極的な改善活動を進める。

(1) 国による官公需施策の周知

①中小企業庁「中小企業者に対する国等の契約の基本方針」の周知徹底

(2) 官公需入札制度改善運動の展開

①全国の官公需契約状況の掌握と情報共有、周知並びに省庁への要望書提出

②官公需契約における諸課題（知的財産権等）の現状把握と仕様書の収集

③中小企業庁を始めとする官公需施策に関する情報収集

(3) SR（企業の社会的責任）推進

(4) JV（企業共同体）推進

(5) 資機材問題への対応（資材対策室）

令和5年度には、官公需対策協議会では「印刷物発注と知的財産権」のパンフレットを改定しました。皆さんはご覧になったと思いますが、今後でも有効活用してほしいと思います。

【意見・情報交換】

プロポーザル方式では提案内容に加えて事業実施方針、実施体制、実績、地域貢献度などを判断し、「提案者」＝「会社」を選びます。

一方、コンペでは製品や構造物、建築物などの設計について「提案そのもの」を選ぶことになります。

プロポーザル案件を受注するには、提案だけでなく会社そのものを評価される点を理解しておかないと受注につながりません。ですから、実績のない会社は参入しにくいということになります。

入札においては最低制限価格制度が適用されることがあるが、プロポーザル方式ではない。評価基準は実施体制、事業実施方針、実績、地域貢献度と多岐にわたり、提案内容がいくらよくてもこれらの部分が手薄だと、受注はなかなかできない。様々な入札制度についても、調査研究しておく必要がある。

全印工連「印刷営業講座」・「印刷営業技能審査認定試験」 開催のご案内

主催：全日本印刷工業組合連合会 主管：岩手県印刷工業組合

「印刷営業講座」並びに厚生労働大臣認定「印刷営業士」資格取得のための「技能審査認定試験」を岩手県印刷工業組合の主管により開催いたしますのでご案内申し上げます。この講座は、印刷営業活動に必要とされる印刷技術や専門知識を修得する基礎講座です。奮ってご参加ください。

1. 主 管 岩手県印刷工業組合
2. 開催場所 進学塾作人館 301 教室 盛岡市梨木町 4-40 TEL019-622-1119
※駐車場は、近隣の有料駐車場のご利用をお願いいたします
3. 開催日 1日目 令和6年11月29日(金) 13:00～18:00
2日目 令和6年11月30日(土) 13:00～18:00
3日目 令和6年12月6日(金) 10:00～17:00
4日目 令和6年12月7日(土) 10:00～16:00
試験日 令和6年12月11日(水) 9:30～12:15
4. 受講資格 印刷営業実務経験1年以上
5. 講座内容 印刷営業の基本からマーケティング、グループワーク、関係法規、見積計算実務等
6. 受講料 組合員1名：20,900円(教材費・消費税含) 非組合員：1名 38,500円
※但し、昼食代及び宿泊費等は各自のご負担となります。
※受験希望の方は、受講料とは別に以下の受講料が必要です
知識試験：4,400円 技能試験：8,800円(合計13,200円)
7. 申込方法 以下「受講・受験申込書」に必要事項をご記入の上、岩手県印刷工業組合へFAXでお申込みください
※申込後、金額・納付先・納付期日等をお知らせ致します
※受験者には申込後、「受験申請書」を別途送付致します
8. 定員最大 25名
9. 申込期限 **令和6年9月30日(月)**
10. 照会先 020-0122 岩手県盛岡市みたけ5丁目17-10 岩手県印刷工業組合事務局
TEL:019-641-4483 FAX:019-641-6103 e-mail:kumiai@iwate-print.net

【受講・受験申込書】

事業所名				ご担当者名
TEL		FAX		
受講者氏名	生年月日(和歴)	営業経験年数	申込するものに○	事務局確認欄
		年 月	講座・試験	
		年 月	講座・試験	

令和6年度 全印工連 共済キャンペーン

共済3制度

◆生命共済制度◆せつび共済制度◆医療・がん・介護共済

全印工連が行っている共済事業は、多数の組合員に加入いただくことにより、団体契約としてのスケールメリットが生まれ、一般の保険と比べて割安な掛け金となっています。組合共済事業にご理解とお力添えを賜りますようお願い致します。

- 各種共済制度の特徴 -

<生命共済制度（ライフピア）>

死亡・高度障害の他、不慮の事故による障害や入院について、24時間保障する共済制度です。新規加入は70歳まで加入でき、75歳まで保障が継続されます。また、掛金の個人負担加入や配偶者の加入も可能です。

PRポイント！

- ★割安な掛金で大きな保障が得られ、保険金は災害で最高2,000万円。
- ★加入期間を満了された場合には、長寿祝金が贈られます。
- ★企業が掛金を負担する場合、掛金は全額損金または必要経費となり、弔慰金・見舞金等従業員の福利厚生制度として役立ちます。
- ★制度の剰余金から、毎年配当金が還元されます（令和5年度実績掛金の42%）。

<総合設備共済制度（せつび共済）>

印刷設備をはじめとする機械設備の事故による損害を補償する共済制度です。オプションを選択すれば、風水害・地震災害による損害も補償されます。

PRポイント！

- ★一般の機械保険と比較して掛金は大幅に割安です。
- ★偶然な事故が発生した場合でも、修理代が共済金として支払われるため、経営安定に役立ちます。
- ★掛金は全額損金または必要経費となります。

<医療・がん・介護共済>

“入院から退院まできめ細かく補償”をコンセプトに、入院保険金、手術保険金、放射線治療の補償、がん補償に加え、新たに介護補償を追加しました。加入プランによっては、葬祭費用保険金や退院後通院保険金などの補償や加入者向けのサービスも用意しています。

PRポイント！

- ★組合員企業の役員・従業員はもちろんのことその配偶者・子供・両親および同居の祖父母孫・その他親族まで加入できます。
- ★病気・ケガともに1日目の入院から補償します。
- ★加入時の医師の診査は不要（告知のみ）です。

トピックス1 JPPS更新講習会

令和6年4月24日(水) アイーナ
出席者：11名(4事業所)
■ JPPS取得後初めての更新を前に、個人情報保護の重要性和と利点について改めて講義を受け、更新書類作成の注意点など確認を行いました。



トピックス2 第1回理事会

令和6年5月14日(火) 岩手県青少年会館
出席者：25名(内 書面議決書13名)
■ 菊地理事長の挨拶の後、通常総会に提出する議案について審議、承認されました。

トピックス3 第2回理事会

令和6年6月20日(木) 組合事務所
出席者：9名
■ 理事定数削減の定款変更認可後、役付き理事を決定する理事会を開催しました。互選により理事長、副理事長3名、専務理事1名、常務理事3名が就任されました。(氏名は4ページ記載)

トピックス4 常任理事会

第1回令和6年4月26日(金) 組合事務所
第2回令和6年5月14日(火) 岩手県青少年会館
第3回令和6年5月23日(木) アートホテル盛岡

トピックス5 盛岡支部 通常総会

令和6年4月9日(火)
岩手県青少年会館
出席者：7名(委任状14名)
■ 事務局より提出された議案はすべて可決認証されました。
役員改選で新たに12名の方が役員に就任されました。

令和6年・7年度 盛岡支部役員

	役員名	氏名	事業所名
1	支部長	主演 哲也	浜印刷(株)
2	副支部長	間瀬 浩之	(株)杜陵印刷
3	副支部長	豊岡 長悦	トーバン印刷(株)盛岡営業所
4	幹事	熊谷 徳夫	(有)紫波印刷
5	幹事	津田 徳武	(株)白ゆり
6	幹事	阿部 守雄	(株)阿部印刷
7	幹事	小松 正美	小松総合印刷(株)
8	幹事	菊池 勝人	河北印刷(株)
9	幹事	菊池 忠彦	(株)菊忠印刷
10	幹事	工藤 芳紀	(株)富士屋印刷所
11	会計監事	小寺 英毅	川口印刷工業(株)
12	会計監事	荒川 和行	(株)文協印刷

トピックス6 盛岡支部 定例会

令和5年7月9日(火) 北ホテル
出席者：12名
■ 第1回古紙回収報告及びビアパーティーの開催要綱について話し合われました。

トピックス7 第44・45回定例会 古紙回収事業

○ 令和6年4月17日(水) くもり
協力業者：21社 総重量：6,730kg
○ 令和6年7月10日(水) 強雨
協力業者：21社 総重量：4,030kg
■ 皆様のご協力により無事に終了することができました。



トピックス8 AIセミナー& 盛岡支部ビアパーティー開催

令和6年8月7日(水) メトロポリタン盛岡NW
セミナー出席者：24名 ビアパーティー出席者：21名
講師：講師：(株)光文堂 推進販売部 大橋慶三氏
タイトル『生成型 AI の衝撃から1年
—その後世界はどうなったか』
■ セミナー後は、恒例の盛岡支部ビアパーティーを開催し、数年ぶりに印刷関連業の方々にもご参加いただき 親睦を深めました。



お知らせ

組合員動向

加入・脱退 なし

令和6年8月31日現在 組合員数 39社

今後の組合の動き（予定）

令和6年9月27日（金）

全印工連フォーラム（スイスホテル南海大阪）

令和6年10月9日（水）

第3回古紙回収（組合事務所）

令和6年11月8日（金）

盛岡支部ボウリング大会（マッハランド）

令和6年12月5日（木）

盛岡支部定例会および忘年会（会場未定）

令和7年1月17日（金）

新年交賀会（アートホテル盛岡）

令和7年1月

技能検定〔プリプレス職種DTP作業〕

実技試験（岩手県立産業技術短期大学校）



クイズコーナー

岩手県印刷工業組合は、昭和●年11月に創立された岩手県印刷工業調整組合を前身として誕生し、その後、印刷工業組合へと改組されました。

さて、今年は何年でしょうか。

ヒント：組合HP

今回の景品…

PLUS ローラーケシポンワイド



前回の答え：伊勢暦



LITHRONE GX/G
advance **EX Edition**

生産性向上 サステナブルな印刷

生産性とサステナビリティの新基準

Photo: GLX-740A
 ※写真のモデルはオプション仕様を含んでいます。

KOMORI

株式会社 小森コーポレーション
 東北営業所 〒984-0822 宮城県仙台市若林区かすみ町8-54 Tel. 022-282-8851 (代表)

— 地域の皆様と共に歩んで380年 —
 時代のニーズにお応えして

“今日と明日を結ぶ。”


事務用品
 O A 機器
 オフィス家具
 和 洋 紙

KIZYA
 本津屋本店

岩手県紫波郡矢巾町流通センター南二丁目6-3
 電話 019-638-4337



一枚の紙から始まる
 未来への物語。

 **株式会社 赤澤紙業**

本社 盛岡市みたけ二丁目22番50号 ☎019-641-1081
 支店 仙台市若林区卸町二丁目12番11号 ☎022-235-4251

SCREEN

フルカラーバリアブルプリンティングシステム
Truepress JET 560HDX

印刷市場に革新をもたらす。



株式会社 **SCREEN GP** ジャパン 東北営業所 / 022(224)1741
 〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉一丁目5-15 日本生命仙台勾当台南ビル3階



身近な朝の情報 折込広告

岩手日報アド・ブランチ株式会社

本社 盛岡市みたけ一丁目6-40 TEL019-641-6711
 県南センター 花巻市西宮野目12-62-9 TEL0198-30-1919
 にのへセンター 二戸市福岡字八幡下18-4 TEL0195-22-1122

印刷加工のエキスパートを目指します

有限会社 オリентコーティング

〒984-0002 仙台市若林区卸町東二丁目1番30号
 TEL(022)788-2960(代) **オンデマンド印刷のPP貼も出来ます**
 FAX(022)788-2965 **4/6半裁ハイデル自動抜機設備しました**
 E-mail:orient-c@abelia.ocn.ne.jp

【営業品目】

- PP貼(ツヤ・マット)・ホログラム ●断裁・仕上げ・スジ押加工・角丸仕上げ
- 貼函用フィルム ●圧着加工
- 下敷加工(硬質塩ビ・硬質PET) ●PPによる圧着(2つ折・Z折)
- 断裁・角丸仕上げ ●のりによる圧着(2つ折・Z折・6巻折・2折×3折)
- パウチ加工 ●折加工
- レストランメニュー・メニュー製本 特殊折(両観音折・ジャバラ12山谷・経本折)
- 裏スリット ※その他特殊折できます。
- タック紙のセパレータにスリット加工・タック紙販売
- 型抜加工 ハイデル4/6半裁全自動抜・ピク抜

スピーディー & 低予算!
チラシを折込して
 貴社の情報を発信しませんか?

折込チラシのご用命・ご相談は

株式会社 **北東北読売IS**

本社:〒020-0836 盛岡市津志田西一丁目23-8
TEL.019-635-5866
 県南営業所:〒023-0001 奥州市水沢御町4-10
TEL.0197-25-3277



きれいな本で
 のうきを守り
 みんなを笑顔にする会社

株式会社 **黄 海 製 本**

上製、並製、各種雑誌 全般 / カレンダー(タンザック、金具Wリング加工 その他)

〒983-0034 仙台市宮城野区扇町1-1-48
 TEL.022-235-5004 FAX.022-236-9206

KOBUNDO

印刷機材の総合商社
 株式会社 **光 文 堂**

東北支店

〒984-0003 仙台市若林区六丁の目北町4番30号
 TEL(022)287-3711 FAX(022)287-3710

執行役員 / 東部ブロック長 志賀好彦
 理 事 / 東北支店長 森 隆章

良い品を迅速に
 お届けいたします

株式会社 **佐々木紙店**

奥州市水沢龍ヶ馬場1-1 TEL 0197(24)6566(代表)
 FAX 0197(24)6568
 パッケージプラザササキ TEL 0197(23)4321(袋町店)

KONICA MINOLTA

Giving Shape to Ideas



印刷現場の
 生産性向上と
 働き方改革を
 支援

POD自動品質最適化ユニット

インテリジェントクオリティ
 オプティマイザー **IQ-501**



業界初 印刷生産工程で手間と
 人手がかかっている課題に
「リアルタイム自動検品機能」

※IQ-501はAccurioPressに装着可能なオプションです。(C6100は標準装備)
 ※リアルタイム自動検品機能はIQ-501の他に追加でオプションが必要です。

商品紹介は
 こちら



コニカミルタ ジャパン株式会社 プロフェッショナルプリント事業部

〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1 TEL.03-6311-9061
<http://konicaminolta.jp/pr/odp>

印刷機販売・買取は ジェイエヌコーキにおまかせください

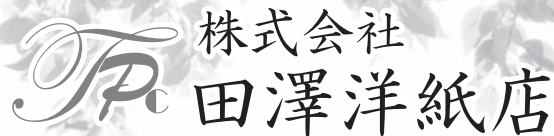


ジェイエヌコーキ株式会社

本社 〒020-0114 岩手県盛岡市高松3丁目9-15
TEL:(019)661-3302
FAX:(019)661-3308
倉庫 〒020-0502 岩手県岩手郡雫石町板橋65-2

当社は森林認証紙の販売(流通)により
森林保全に貢献してまいります

《洋紙・和紙・特殊紙・板紙・紙製品・家庭紙・衛生用品等》



本店 ■〒020-0816 盛岡市中野二丁目15番8号
TEL.019(624)3355 FAX.019(622)7655
八戸営業所 ■〒031-0071 八戸市沼館一丁目20番9号
TEL.0178(45)4561 FAX.0178(43)7501



ともに、世界へ彩りを。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

東日本支社 仙台支店 〒984-0042 宮城県仙台市若林区大和町5-10-1
TEL 022-237-6210 <https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

お客さまの

「踏み出す力」になる。

価値ある情報、豊富な知見、確かな技術で。

一緒に答えを導き出す会社へ。

FUJIFILM

Value from Innovation

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社

株式会社
インキ
仙台小森

お客様の信頼をかたちにする
大正創業は信頼の証！

〒984-0015 仙台市若林区卸町 2-5-8 Tel.(022)232-1591 Fax.(022)239-5874 Url.<http://www.s-komorinko.co.jp/>

Customer's
Customer
Success

RICOH
imagine. change.

お客様のその先のお客様にまで届く価値を創出する

お客様とともに新しい価値を創造し、
人々の生活の質の向上と持続可能な社会づくりに
積極的に貢献します。

<https://www.ricoh.co.jp> リコージャパン株式会社 岩手支社
〒020-0866 岩手県盛岡市本宮3-36-45 Tel:019-631-2211

UDフォント

ユニバーサルデザインフォント

わかりやすく、読みやすく、間違えにくい。
わたしたちの暮らしの、さまざまなシーンで活躍する
モリスワの「UDフォント」

モリスワ www.morisawa.co.jp